

RPPC メールマガジン 第 728 号

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 6 月 6 日発行）

■先週・今週の報道発表

中央環境審議会循環型社会部会（第 27 回）の開催について

中央環境審議会循環型社会部会(第 27 回)を以下のとおり開催しますのでお知らせいたします。
なお、審議は公開で行われます。

1. 日時 平成 30 年 6 月 12 日（火） 15:00～17:00
2. 場所 大手町サンスカイルーム A 室（東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 1 号 朝日生命大手町ビル 27 階）

詳細については下記 URL をご参照ください。

<http://www.env.go.jp/press/105566.html>

■RPPC 事務局からのお知らせ

平成 30 年度 RPPC 総会を開催致しました。
内容については、以下をご参照ください。

6 月 5 日（火）に平成 30 年度総会が、ホテルアジュール竹芝で開催されました。
総会開催にご協力いただきまして、ありがとうございました。

（セミナー参加者数：83 名、総会参加者数：104 名、交流会参加者数：81 名）

=====

◆リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 横浜市中期計画に総合港湾づくりなど

横浜市は、このほど策定した中期 4 か年計画（2018～2021）
素案に国際競争力の強化と市民生活を豊かにする総合港湾づくりを
盛り込んでいる。

国際コンテナ戦略港湾や完成自動車取扱拠点として、物流を支えるふ頭機能の再編・強化を進めるとともに、航路の維持・拡大を図るなど選ばれる港づくりを推進する考えを示している。

国際旅客船拠点形成港湾として、受入施設の充実、多様な客船の誘致や観光客へのおもてなしの充実を図り、我が国を代表するワールドクラスのクルーズポートを目指す。また、臨海部での新たな港の賑わい創出や回遊性の向上を図る。

2021年度末での目標値は、コンテナ船用大水深岸壁の整備率を57%（2017年）から70%へ、10万t以上の超大型コンテナ船着岸数は80隻/年（17年）から90隻/年へ、外国航路の上陸者数は8万2329人/年（17年）から12万人/年へ引き上げる。

.....

2. 新門司沖土砂処分場2期、グラブ床掘工を手続き中

九州地方整備局北九州港湾・空港整備事務所は、整備中の新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）について、床掘置換を内容とする地盤改良工事を促進する。同事務所では現在、南護岸を対象とする第1次～第3次の3件のグラブ浚渫方式の工事を手続き中で、今後東護岸のポンプ浚渫方式の手続きにも入る予定。

入札手続きに入っている3件の土砂処分場（Ⅱ期）地盤改良工事は、いずれも潜水探査、海上地盤改良工（グラブ床掘、排砂管管理、土運船運搬、揚土、並びに置換）を内容とする共通工事。

床掘した浚渫土砂は苅田港の新松山地区の埋立造成地に投入する。

一方、別件で予定している東護岸のポンプ浚渫船方式による床掘工事も今後手続きに入る。新松山地区の土砂投入先が同時に浚渫土を投入できないため、グラブ浚渫工事が終わったのちに投入していく工程になる予定。

.....

3. 苫小牧港で屋根付岸壁第1期が完成、農水産の輸出支援へ

苫小牧港管理組合と国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部が整備を進めて来た「苫小牧港西港区汐見地区屋根付岸壁（第1期）」が完成し5月19日、現地で供用式典が開催された。

式典では主催者として、岩倉博文苫小牧市長と平野令緒室蘭開発建設部長が式辞を述べた。この中で岩倉市長は、「地元の長年の悲願だった屋根付岸壁の完成により、食関連産業の高付加価値化や移出・輸出の拡大を目的とした民間企業による冷凍冷蔵倉庫の整備も進められている。更なる輸出拡大に地域一丸で取り組みを進めていく」と述べた。

次いで来賓として、堀井学衆議院議員が「苫小牧港にすばらしい宝を築いていただき感謝したい。苫小牧漁協は『浜の活力再生プラン』に長年取り組んでおり、二酸化炭素回収貯留の整備にも理解をいただき、パリ協定に締結できた。引き続き、冷凍冷蔵倉庫の新設、漁協施設の老朽化対策、お客様が集まり購入できる環境整備にも努力して参りたい」と挨拶。

【港湾空港タイムス 18年6月04日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。